

庄司町政の総括となった決算議会 過ぎゆく平成時代の決算から見えるもの

一般会計予算 【全員賛成】

通勤手当

村形 昌一 委員

町 職員の通勤手当の総額が、庄司町長

になる前に比べ、百万円以上増額しているが、町長 確かに町外から通勤する職員は多くなっている。総務課長 居住と職業の自由は憲法でも保障されている。難しい問題だが近隣市町村の事例も参考にしたい。

老人クラブ

村形 昌一 委員

ク ラブ数、会員数も減る一方で、継続の危機がどう思う。町長 各地区で色んな事情がある。課題などを話し合っていきたい。

駅施設の整備

大山 二郎 委員

狭 イトイレや少ないコインロッカー等、観光滞在に結びつく整備が必要なのは。町長 多額の予算を必要とする内容のため、交付金など活用できる制度があれば検討したい。

6次産業化

村形 昌一 委員

8 年前から一貫して6次産業化を支援していくと言ってきたが、結果はどうだった。町長 いろんな点で伸びている。今度あったまランド敷地内に洋菓子店ができるが、起爆剤になってもらいたい。



元気いっぱい老人クラブ（体育レク大会 9/13）

除雪機購入補助金

大山 二郎 委員

個 人的な購入に対する補助金だが、町主導の基に地域単位での除雪機の導入など考えられないか。町長 区長の方々と話し合い検討したい。



狭く窮屈なトイレ（大石田駅）

合併浄化槽

齋藤 公一 委員

普 及率を上げるにはどうしたらよいか。町長 高齢化世帯など課題は多いが、地道に説明し話を進めていく。

虹のプラザ

大山 二郎 委員

ホ ールの舞台装置は費用削減のために職員で操作できないか。町長 検討したが、特別な資格が必要であり、技術的にも専門家に委託せざるを得ない。

奥の細道サミット

小玉 勇 委員

一 般の方は講演会にしか参加できなかった。盛り上がりには欠けたのではないか。町長 あくまでも首長を主とした会議形式である。

次はどのくらいの周期で開催地が回ってくるのか。教育文化課長 42団体の加盟なので、40年スパン程度で回ってくる。

国民健康保険特別会計 【全員賛成】

遠藤 宏司 委員

基 金残高が大きくなってきている。2億円を目指すということだが、根拠は。町長 安定経営を考えれば、そういう基準になる。

大山 二郎 委員

大 きく基準を超えた積立額になった場合、保険税の見直しはあるのか。町長 国保運営協議会で協議したうえで判断したい。



決算特別委員会委員長
岡崎 英和

決算特別委員会とは予算が適正に使われたかを審査するための委員会です。

審査の結果、平成30年度決算は認定すべきものと決定し、議長に報告しました。



「奥の細道サミット」総会（2018.7.14）